

(別記様式第15号)

令和3年度

事業進捗状況報告書

事業 主体名	上田市 実務者(説明者)氏名： 滝沢 芳行
-----------	--------------------------

	事業項目	事業名
2		森林づくり推進支援金事業
事業費	598千円 (うち森林づくり県民税： 597千円)	

事業目的

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

上田市は5,900ha余りの山林所有者であり、市有林整備については毎年計画的に森林整備を進めているが、私有林については適切な森林整備が実施できていない状況にある。

(2) 本事業の目的

県産材を利用した木製ベンチを市施設に設置し、市民等に対して県産材の普及、啓発を行う事で森林の有する多面的機能の周知や、森林施業への意欲を持ってもらう。

事業内容

(1) 実施場所 学童保育所太郎の家ほか7施設

(2) 対象者 上田市

(3) 実施方法 木製ベンチの設置

(4) 事業目標及び当年度事業量

全体計画(平成30～令和4年度)

令和4年度までに木製ベンチ40基の設置

令和3年度進捗状況

B



事業効果

(1) 事業実施による効果

(事業目的に対応する効果について記載)

県産材を利用した木製ベンチと解説パネルを併せて設置することで、県産材の有効活用と普及啓発を図る。

(2) 継続性

(事業又は事業効果の継続性、発展性について記載)

多くの住民が訪れる市施設に設置することで、継続的に県産材に触れてもらい、事業効果を得る。

(3) 普及性

(事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載)

設置した木製ベンチは、老若男女問わず利用することができるため、普及効果は大きい

事業の検証及び評価

(1) 目標に対する成果の状況

(2) 課題

(3) 次年度以降の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

事業内容を見直して継続する

(見直しの内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)

事業の制度等に対する要望等

-
-
-